



▲総合病院が土山駅前顔になるのか

総合病院建設は夢ですか

答弁 = 実現したいという夢です

①町長は選挙前の「公開討論会」でJR土山駅南地区の日本テルペン跡地に総合病院を建てることを発言された。住民からは「無謀ではないのか」と不安の声がある。又、現在、産婦人科医・小児科医が不足している。兵庫県内でも公立48病院の44%に当たる21病院が何らかの医師不足になっている。それでも誘致されるのでしょうか。



公明党代表

古川 美智子

町長が変わって、すぐさまそれを変えられるものですか。
③公開討論会で町長が「総合病院を建てる。」と言われた後、新聞紙上や町長のホームページで「あれは夢です。ロマンです。」と言われていた。選挙の前に公の場で言われるのは公約だと思う。公開討論会で言われたことはすべて夢ですか。ロマンですか。

答弁＝清水町長

平成11年3月に作成された「播磨町住民意識調査報告書」があります。住民の方々からの要望を集約しますと、今後の重点施策として保健医療、救急の体制を充実してほしいという要望が多くありました。もし実現すればという思



▲選挙公約の実現は

町長の政治姿勢は

答弁 = 公約実現に向けて努力する

選挙民は候補者の公約を基準に一票を投じるのが普通です。有権者は良かれと信ずる公約、政策を掲げた候補者にその実現を期待し票を託すわけですから、その公約は誠実に実行されることも求められます。公約が有権者と候補者の契約の一形態であるとも言われているのは、そのためです。選挙公報などで住民に示した公約にはどのようなものがあるのか。それらをどのように表現していくのか。また、責任ある立場の間が、一旦、発言するとそれが事実として認知されます。政治家の発言は、当選直後の発言も公約であるというふうには認識しますが、いかがか。



住民クラブ

小西 茂行

報道などは公約になるのかならないのか、どのような認識を持たれているか。

答弁＝清水町長

選挙公報などで私が示した公約については、すでにご承知のことと思うが、今後、是非実現させていきたいという思いは強く持っている。就任後間もない現在、予算や議会の議決が必要とされるものについては、いままぐ具現化できるものではないことはご承知のとおりであるが、実現に向けて鋭意努力してまいりたいと思っている。新聞報道がすべて私の真意を伝えてくれるものではなく、報道記事の内容イコール公約というのは、いささか無理があるのではないかと思います。

助役、収入役の選任は

町長に就任以来、2ヶ月。今定例会に「助役、収入役の選任」の同意を求める議案は提出なされておられません。助役、収入役の任務の重要性をどのように認識されているか。

答弁＝清水町長
現在検討中である

助役、収入役、共に重要な職であると認識している。来月4月1日より、地方自治法の一部が改正され、助役に代えて副町長に、収入役は廃止し、会計管理者をおくこととされている。あと、半年あまりの間、どのように対処すべきか、現在検討中です。